

**チェック式の自己評価シートで、
はじめて評価を実施する事業者も取り組みやすく！！**

「チェック式自己評価」による評価方法

事業者の自己評価は、シートの記述などに時間を要するため、職員数が少ない小規模事業所や、初めて評価に取り組む事業者にとって負担となる場合があります。経営層合議用の自己評価で使用するシートを、記述中心のものからチェックを中心としたシートに変えることで、事業者の自己評価に要する時間が短縮されます。

従来、事業者自らが記述していた事業者の取り組みやその記録等については、評価機関が「評価結果根拠シート」を作成し、事業者にフィードバックします。

事業者の自己評価実施上の負担を軽減するとともに、評価結果根拠シートにより事業者の‘気づき’を一層深めることで、評価への取り組みを促します。

■ 「『チェック式自己評価』による評価方法」の実施方法

事業者による自己評価では、チェック式のシートを使います

- 経営層合議用の自己評価では、「私たちの実践例」と「その実践の記録等」欄を「継続的な取り組みがある」「その取り組みの記録等がある」欄に変更したシートを使用します。
- 事業者は、標準項目ごとに、チェック欄にチェックをつけます。(シート記入例参照)
- 「良いと思う点」「改善する必要があると思う点」の欄は、なるべく多く記載するよう事業者に依頼すると有効です。

《チェック式のシートの例示》

標準項目	継続的な取り組みがある	その取り組みの記録等がある	備 考
事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)を明示している			
事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)について、職員の理解が深まるような取り組みを行っている			

備考欄は、チェックをつけた内容についての補足事項を記載する欄とするなど、自由にご活用ください。

訪問調査では、詳細なインタビューを実施します

- 事業者の取り組みやその記録に関する具体的な情報を得るため、より詳細なインタビューを実施することが重要になります。

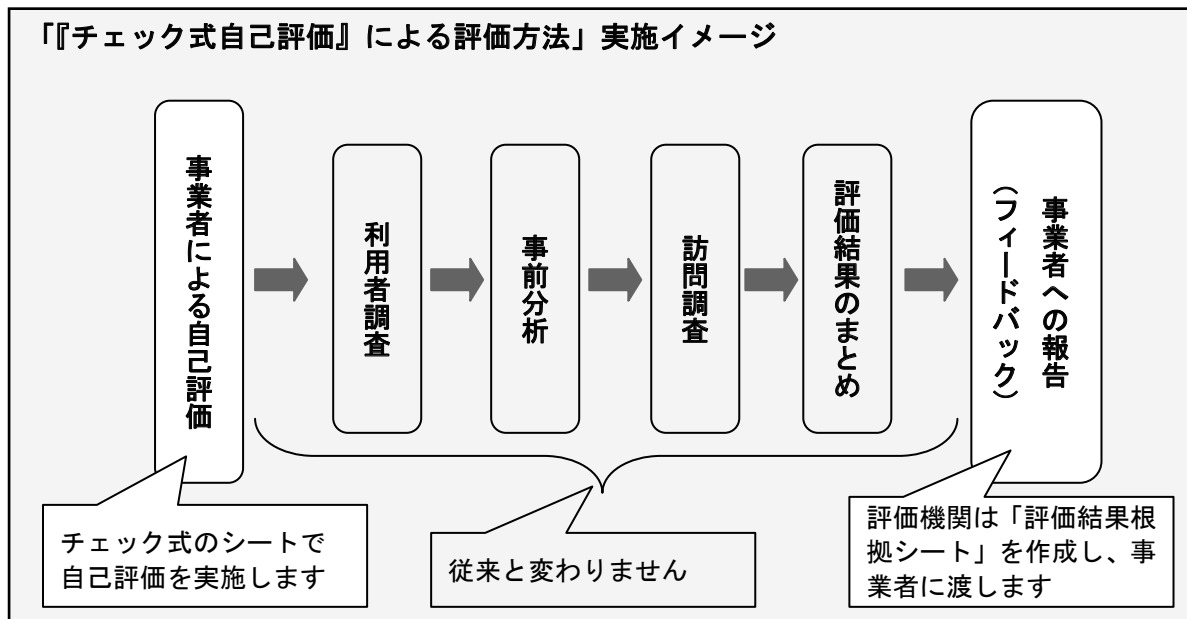
フィードバック時には、「評価結果根拠シート」を事業者に渡します

- 評価機関は、標準項目に合致した自らの取り組みについて事業者が認識を深められるよう、評価結果報告書とあわせて「評価結果根拠シート」(※)を作成し、フィードバック時に、事業者に渡します。

※「評価結果根拠シート」とは

- 評価機関が確認できた事業者の「実践例」と「その実践の記録等」について記入するシートです（シート例 P78 参照）。
- フィードバックの際、このシートを用いて説明することにより、事業者が標準項目に合致した取り組み等をより深く認識することができ、次回の第三者評価実施につながります。
- このシートにより、事業者が気づいていなかった、評価機関が引き出した取り組み内容について知らせることで、事業者は新たな気づきを得ることができます。

「『チェック式自己評価』による評価方法」実施イメージ



*利用者調査、評価結果のまとめなど、基本的な評価実施のプロセスは従来と変わりません。

■実施上の留意点

- 「『チェック式自己評価』による評価方法」は、事業者の自己評価実施上の負担軽減を目的に行うものであり、評価機関による標準項目の確認方法や評点基準などは従来と変わりませんので、ご注意ください。

シート例①

チェック式自己評価シート(記入例)(抜粋)

カテゴリ-1 リーダーシップと意思決定

サブカテゴリ-1 事業所が目指していることの実現に向けて一丸となっている

評価項目	標準項目	継続的な取り組みがある	その取り組みの記録等がある	備考
1-1-1 事業所が目指していること(理念、基本方針)を明確化・周知している	事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)を明示している	✓	✓	記録はあるが、十分なものであるかはお聞きしたい
	事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)について、職員の理解が深まるような取り組みを行っている	✓	✓	
	事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)について、利用者本人や家族等の理解が	✓	✓	

カテゴリ-1 リーダーシップと意思決定 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点
事業計画作成の際には、職員の意見を反映させている。 日々の業務の中で、問題点等について事業所内で話し合う際、事業計画・方針についてその都度確認している。 事業所の方針や経営層の役割について職員に話す機会として、定期的に個別面談を実施している。	職員の個別面談に偏りがある。

事業者書き込み欄

- チェック式自己評価用のシートは、他の標準調査票と同様に、事業所の状態や評価機関の考えに合わせて工夫して頂く事が可能です。
- 機構が例示する『『チェック式自己評価』による評価方法』用のシート（組織マネジメント分析シート、サービス分析シート〔機構で例示するのは「訪問介護」のみ〕）は、福ナビからダウンロードできます。
- ※サービス分析シートの「訪問介護」以外のサービス種別分は、評価機関で作成してください。

シート例②

チェック式自己評価 評価結果根拠シート例(抜粋)

カテゴリ-1 リーダーシップと意思決定

サブカテゴリ-1 事業所が目指していることの実現に向けて一丸となっている

標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1 事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)を明示している	<input type="checkbox"/>		
2 事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)について、職員の理解が深まるような取り組みを行っている	<input type="checkbox"/>		
3 事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)について、利用者本人や家族等の理解が深まるような取り組みを行っている	<input type="checkbox"/>		
4 重要な意思決定や判断に迷ったときに、事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)を思い起こすことができる取り組みを行っている(会議中に確認できるなど)	<input type="checkbox"/>		

『確認した実践例』と読みかえて、事業者にご説明下さい。

カテゴリ-1 について リーダーシップと意思決定

良いと思う点	改善する必要があると思う点

「評価結果根拠シート」としては、この欄は使用しません。

- 現行の経営層合議用の分析シートを活用して、評価機関が確認できた事業者の「実践例」と「その実践の記録等」について内容を記入してください。(サービス分析シートについても同様に作成。)
- 事業者へのフィードバックの際、評価結果報告書とあわせて事業者に渡します。